

その他資料の提出について

「Made in 新潟 新技術普及・活用制度」に申請できる技術は、運用基準に示すとおり、「普及が見込まれる」「実用化されている」「技術の成立性を有している」「従来技術より活用の効果が高い」など、当制度が認定する新技術としての要件を満たしている必要があります。

これらの事項について確認するため、概要説明書（様式2）及び詳細説明書（様式2-1、2-2）に記載した申請内容の根拠となる資料や、その他申請技術に関する詳細な説明資料として、その他資料を提出して下さるようお願いします。

記

1 その他資料

- ・ 下記(1)(2)は必須。(3)以降は、申請者の任意です。
- ・ 1枚目は目次とし、目次番号は整数の通し番号としてください。
- ・ 目次番号毎に、資料にインデックスを付してください。
- ・ 表紙、背表紙、目次の記載事項・体裁等は次頁を参照してください。

(1) 新技術等の詳細説明資料（必須）

- ・ 自由書式
- ・ 新技術が実施要領の運用基準第2章(2)～(11)に適合することを証する資料
- ・ 詳細説明書(様式2-1または2-2)のに記載した「申請内容の根拠」を具体的に確認するための資料(申請する新技術の、技術の成立性、適用性等を確認するための実験資料等)

(2) 歩掛関係資料（必須）

- ・ 自由書式
- ・ 概要説明書（様式2）その3、その4に記載された金額の根拠を確認するための資料

(3) 見本(任意)

- ・ A4ファイル綴じにできるものに限り
(A4ファイル綴じにできない見本については事前に相談してください)

(4) 会社案内（任意）

(5) パンフレット等（任意）

2 その他資料の体裁等について

- (1) 「フラットファイル（A4判・縦型・左綴じ）」に綴じ、**2部**提出してください。
- (2) 表紙は以下の事項を横書きで記載してください。
 - ・①制度名... 「Made in 新潟 新技術普及・活用制度」
 - ・②資料名... その他資料
 - ・③技術名称... 「技術名称：〇〇（申請技術の技術名称）」の形式で記入してください
 - ・④分野... 「分野：〇〇（「土木」または「建築）」の形式で記入してください
 - ・⑤申請者名... 「申請者：〇〇（法人名）」の形式で記入してください
- (3) 背表紙は以下の事項を縦書きで記載してください。
 - ①技術名称... 「技術名称：〇〇（申請技術の技術名称）」の形式で記入してください
 - ②申請者名... 「申請者：〇〇（法人名）」の形式で記入してください
- (4) その他資料の1枚目は目次とし、続けて各資料を綴ってください。
- (5) 目次番号(資料番号)ごとにインデックスを付けてください。
※その他資料の資料番号は、詳細説明書（様式2-1または2-2）に記載した資料番号と整合させてください。

<イメージ>

背表紙

表紙

目次

技術名称
○
○
○
○
○
申請者
□
□
□
□
株式会社

「Made in 新潟 新技術普及・活用事業」
その他資料
技術名称：〇〇〇〇〇〇
分野：土木
申請者：□□□□株式会社

目次
1. 〇〇〇〇〇〇について
2. 〇〇〇〇〇〇の試験結果
3. 見本
⋮
10. 歩掛関係資料
⋮
12. 〇〇〇〇〇〇パンフレット
13. 会社案内(□□□□株式会社)